

研究課題名：当院の特定看護師を中心とした RRS(Rapid Response System 以下 RRS)の有効性

所属（診療科）：救急総合診療科、集中治療部

研究責任者（職名）：河野裕美（医員）、土屋りみ（医員）、三井恵（医員）

研究期間：倫理委員会承認より 2025 年 3 月 31 日まで

研究目的と意義：

当院では 2018 年 4 月から RRS を運用しており、ICU 特定看護師を first call とし、必要に応じて医師 (Medical Emergency Team) を要請する二段階方式をとっている。

患者が急変する予兆の段階での早期介入によって、院内重篤有害事象（蘇生を必要とする心停止、院内死亡、予定外 ICU 緊急入室）を低下させる報告があり、本邦でも近年導入する施設が増えているが、病床数や医師数により、運用方法の違いがある。

RRS 導入前の 2017 年 4 月～2018 年 3 月の期間と、導入後の 2018 年 4 月からの院内重篤有害事象発生数について調査し、RRS 導入後の効果を検証する。

研究方法：

●対象となる患者さん：2017 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日に当院に入院した成人患者さん全て

●利用する情報・資料：性別、生年月日、病名、診療科、入院病棟、ICU 入室形態、経路、転帰、蘇生薬剤投与、RRS 介入の有無、コード等

●研究方法：本研究は当院での単施設研究であり、調査データは時系列に沿って調査 ID で管理し、情報の集計、分析を行う。調査 ID に対応した患者識別対応表は、個人情報管理者が保管管理する。

問い合わせ先：研究担当者

氏名：河野 裕美、土屋りみ、三井恵

住所：〒238-8567 神奈川県横須賀市上町 2-36

電話：046-823-2630 FAX:046-827-1305

受付時間：月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)